

Q

きわだたせ、輝く 市にするために をしていきたい

高田 克彦 たかだ かつひこ 議員

**A**

本市の優位性を生かす事業展開 をしていきたい



[問]

自治体間競争における施策は。

答 雇用の創出、本市の魅力向上と発信及び子育て・教育環境の充実が鍵であると考えている。

問 出産・子育て施策を魅力あるものとするためには。

答 産後ケア事業や育児支援事業のほか、民間保育園の整備や地域型保育事業による保育の量の確保に努めている。男女共に働くこと

を応援することは、子育て世帯に対する最大の経済的支援である。

問 産婦人科医誘致やサフラン事業の展開は。

答 産婦人科医院を公募したが、応募がないため、新たな支援策により改めて公募する。

サフランブランド化の取組は、産業振興のみならず、地域の活性化や市のイメージアップ、魅力の

創出にもつながっている。
問 学校給食費の無料化は。

答 経済的理由で就学が困難な児童・生徒の家庭には、就学援助制度により学校給食費を無料にしている。市内全児童・生徒の給食費を無料にした場合、平成28年度決算額で約2億8000万円の財源が必要となるため、現在のところ無料化は考えていない。

◎その他質問 公園などに洋式トイレの設置、免許返納後のサー